

会 議 録 (要 約)

会 議 の 名 称	平成 25 年度 第 2 回 所沢市環境ネットワーク会議
開 催 日 時	平成 25 年 11 月 29 日 (金) 15 : 00 ~ 16 : 45
開 催 場 所	市庁舎 7 階 研修室
出 席 者 の 氏 名	田中 充 毛利 吉成 鈴木 由紀子 足立 圭子 水村 周介 満田 なを子 鈴木 進 齋藤 賢吾 菅野 吉美 小肥 祐介 野口 明史 越阪部 孝夫
欠 席 者 の 氏 名	荻野 義雄 安倍 英俊 対馬 良一 内田 勉 喜多川 通代 針谷 さゆり 糟谷 守 増田 謙二
説 明 者 の 職 ・ 氏 名	
議 題	1 「環境基本計画」に掲げる施策の実施状況について 2 構成団体における環境活動の状況について (中間報告) 3 環境活動報告会の開催について 4 その他
会 議 資 料	(1) 2 - 1 第 2 期環境基本計画に係る指標項目の達成状況 (2) 2 - 2 未達成指標項目の改善の方向性《40 項目》 (3) 2 - 3 各団体活動予定表提出状況 (4) 2 - 4 環境種報告資料 当日配布 (5) 2 - 5 環境ネットワーク会議種報告会の概要について (6) 2 - 6 活動報告調書 <参考資料> ・所沢市の環境 平成 25 年度版 (案) ・環境フォーラムのご案内
担 当 部 課 名	環境クリーン部 部 長 桑原 茂 環境総務課 主 幹 並木 和人 主 査 肥沼 克年 主 事 中林 謙太 環境クリーン部環境総務課 電話 04 - 2998 - 9133

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
主幹	開会
事務局	<p>議題 1 について資料 2-1、資料 2-2 により説明</p> <p>質疑応答</p>
委員	資料 2-1 指標項目 28 番「市内における緑地の面積」はなぜ増加になったのか。
副会長	<p>資料 2-2 指標項目 90 番「環境学習関連事業開催数」、指標項目 13 番「市民 1 人当たりごみの排出量」などは広報活動を徹底して取り組んでいく必要がある。</p> <p>資料 2-1 の「1．第 2 期環境基本計画に係る指標項目の達成率」の説明を再度お願いする。</p>
事務局	<p>指標項目 28 番「市内における緑地の面積」はくぬぎ山の駒ヶ原を緑地保全地区に指定したことにより増加しました。</p> <p>資料 2-1「1．第 2 期環境基本計画に係る指標項目の達成率」は平成 23 年度と平成 24 年度の指標項目達成数、未達成数、達成率を比較した表です。なお、平成 23 年度では指標項目 30 に係る条例施行が繰延べになったことから、全指標項目数が 98 個となっています。</p>
副会長	環境基本計画には指標項目は掲載されているか。
主幹	129 ページに指標項目 99 を掲載しています。
会長	指標項目 87 番「リサイクルふれあい館エコロ来館者数」では平成 23 年度の約 37,000 人から平成 24 年度では約 17,000 人に減少しているが、どう捉えているか。
委員	<p>維持管理や人件費などの経費を考えると、閉館することも必要である。閉館して他にお金を投入するなどの発想の転換をして欲しい。</p> <p>また、資料 2-2 指標項目 74 番「1 日当たりの放置自転車台数」</p>

<p>部長</p>	<p>は、駐輪場を目に見えるところに増やし、自転車の利用台数を増やすことが放置自転車の低下につながる。駐輪場の建設は費用がかかるが、長い目で見ると安く、是非実施して欲しい。</p> <p>リサイクルふれあい館エコロは入場者数が少なくなっており、大変反省しています。この施設は3Rの発信基地とした位置づけがあり、入場者数の減少原因は、市で改善の工夫や努力が足りなかった部分もあるかと思います。しかし、前回会議で、鈴木由紀子委員の意見を参考にし、今年度は所沢まちづくりセンターでもったいない市を開催し、多くの方にご来場いただきました。ところバスにつきましても、交通安全課と協議し、リサイクルふれあい館エコロへ行くように整えました。なお、現在「マチごとエコタウン所沢構想」を作っており、その中で3Rを実践していく事業を立てています。是非施策を展開していく中で、ご意見を頂戴いただければと考えています。</p> <p>また、駐輪場につきましては、ワルツの西側に鈴木由紀子委員をはじめとした市民の方達の長年のご努力によってようやく駐輪場ができました。「マチごとエコタウン所沢構想」の中でもCO2の削減には自転車の利用促進が必要であると考えており、施策を展開していく中で、駅近の駐輪場等を考えて参りたい。</p>
<p>委員</p>	<p>所沢駅からリサイクルふれあい館エコロへのバスの本数は増えることはないか。</p>
<p>部長</p>	<p>今のところ本数は増やすというお答えはできません。もともとリサイクルふれあい館エコロへのバス停設置について厳しいご意見があった中で、停留所を設置することが実現しましたので、本数につきましては次の段階で検討させていただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>リサイクルふれあい館エコロで行う講習会の開始時間とバスの時間が合わないの、せめて、講習会に間に合う時間でバスを出していただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>バスへの要求は増していってしまうので、各まちづくりセンターで開催した方が、市民の方も来やすいので、もっと出向いて活動していただきたいと思う。</p>

副会長	リサイクルふれあい館エコロは3Rの発信場所として子どもや大人の施設見学を増やし、現場を見ていただくことが一番である。
会長	リサイクルふれあい館エコロから出向くこと、また実際に現場を見ることの両面が大事であるという意見であった。なお、小学校の児童への施設見学は市で行っているので、今後は見学者の層を広げる工夫などの検討をしていただきたい。
委員	少し意見を言わしていただくが、所沢はごみの有料化をしないといけないと思う。所沢の市街地の集積場は道路上にあり、新住民の方が入ってきますと所沢のルールを守らない方達が好きなようにしているのが現状である。ごみの有料化は東村山市で行っていますのでいくらでも勉強に行ける。是非、こういった色々な方がお見えになった環境ネットワーク会議で審議いただきたい。
会長	ごみ有料化は、廃棄物審議会で具体的な検討をお願いしたい。
副会長	私もごみの有料化は早いうちに行った方が良いと思うが、クリーンセンターや収集所を実際に見てもらい、お金がかかっているということを実際に知ってもうのが一番わかりやすいと思う。
部長	只今出た意見につきましては、来年度一般廃棄物処理基本計画の見直しを控えており、その審議会の中でご意見が出れば議論をしていきたい。また、平成26年度早々からごみの収集の委託の拡大を行う予定であり、その際の計画の中では、ごみの有料化の検討を課題として取り上げておりますので、今後検討をしていきたいと考えています。
副会長	ごみの有料化をする際には、クリーンセンター等を見学してもらうなどの根本部分を見てもらうことが大事ではないかと思う。それが結果的にごみの有料化に繋がると思う。
鈴木由紀子委員	行政サイドではなく、市民サイドの声が上がった方が動きやすいのでは。行政がごみの有料化を考えていても実行は難しいと思う。環境推進員がごみの有料について市民を引っ張っていかないといけない。

<p>会長</p>	<p>ごみ有料化の問題は市民生活に身近な話で関心も高くなると思うが、手順を尽くし、市民の声を反映させる形をお願いする。</p> <p>次の議題2は各団体から活動の中間報告をいただきたい。</p> <p>中間報告</p> <p>毛利副会長 「吾妻東部衛生施設組合一般廃棄物最終処分場の視察研修」</p> <p>足立委員 「オオタカの棲む武蔵野の平地林を次世代のこども達に」</p> <p>水村委員 「里山整備、稲作・田米収穫作業」</p> <p>満田委員 「もったいない市」</p> <p>鈴木進委員 「森と結ばれた木育担い手育成拠点事業」</p> <p>鈴木由紀子委員 「彩の国ロードサポート運動」</p>
<p>委員</p>	<p>ファイバーリサイクルの出張もったいない市は今後続けるか。</p>
<p>委員</p>	<p>続けたいが、リサイクルふれあい館エコロ次第です。</p>
<p>委員</p>	<p>こういった市民活動の相手方は所沢市民の方が対象か。</p>
<p>委員</p>	<p>特にチェックはしていないが、私達の活動では買いに来る方は主に市民の方がほとんどだと思う。しかし、他市の方やNHKでもったいない市が放映され、それをきっかけにいらした方もいる。</p>
<p>会長</p>	<p>みなさまの活動は参考資料「所沢市の環境 平成25年度版(案)」の第4章の中で、団体の紹介や、活動方針が掲載されている。</p> <p>また、所沢市のホームページに、それぞれの活動の紹介をしており、活動をPRし、知ってもらうことが大事かと思う。</p> <p>次の議題3では、活動を報告していく機会を作りたいということで、資料2-5について事務局から説明いただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>議題3について資料2-5、資料2-6により説明</p>

会長	市庁舎に来られる方に活動を PR する場を事務局から提供していただいた。市からは、資材の支援などを行っていただけなので、写真を張るなどの工夫をして市民の方に広く知っていただけると良い。何か要望がある方は、資料 2-6 をお出しください。
委員	参加する団体によって、掲載する範囲は増えるのか。
会長	今日ご欠席の事業者にもお声かけするのか。
事務局	掲載する範囲は参加団体数によってパネルの配置等の変更をします。 本日ご欠席の委員にもお声かけいたします。
会長	関係行政の職員にもお声かけはするのか。
事務局	はい。
会長	では、各団体で準備をお願いします。 その他として、事務局から何かあるか。
事務局	事務局から 2 点ほどご連絡いたします。 1 点目ですが、来年度環境基本計画の中間改定を行うにあたって審議会を立ち上げる予定です。そちらの審議会の委員の選考ですが、学識経験者、市民、事業者、の中から選定し、審議会を立ち上げます。この環境ネットワーク会議委員の中からも何名か審議会の委員をお願いする予定ですので、よろしくお願いいいたします。 2 点目は 12 月 14 日に所沢まちづくりセンターにて「環境フォーラム」を実施いたしますので、各団体の皆様におかれましては、是非ご参加いただきますようお願いいたします。なお、このフォーラムのコーディネーターとして田中会長、パネリストとして毛利副会長と足立委員にご協力いただき実施いたしますので、是非みなさまお誘いあわせの上ご参加いただきますようお願いいたします。
	閉会